

「サイバーセキュリティ」

サイバーセキュリティとは、サイバーセキュリティ基本法(2014年11月成立)において、「電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式により記録され、又は発信され、伝送され、若しくは受信される情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他の当該情報の安全管理のために必要な措置並びに情報システム及び情報通信ネットワークの安全性及び信頼性の確保のために必要な措置が講じられ、その状態が適切に維持管理されていること」と定義されています。インターネットに接続するIoT機器が世の中に普及・増加し、日常生活の中でIoT機器を利用するようになってきています。IoT機器を適切に取り扱わないと、IoT機器の利用に不都合が生じるだけでなく、インターネット経由で機器が操作され、不正利用されたり、プライバシー情報が漏れたり、IoT機器が悪用されて他者に迷惑をかける、あるいは、犯罪に巻き込まれたりする可能性もあります。サイバーセキュリティについては、それぞれの関連団体からガイドラインが公開されているので、適宜参照して対策する事が推奨されます。

JEMAでは、太陽光発電に関するサイバーセキュリティ対策について情報公開を行っている
リンク先 <https://www.jema-net.or.jp/Japanese/res/dispersed/050.html>

- ・5.7 出力制御システムのサイバーセキュリティについて
- ・5.8 家庭用電気工作物及び小出力太陽光発電設備に係わるサイバーセキュリティ対策実装例リストについて

